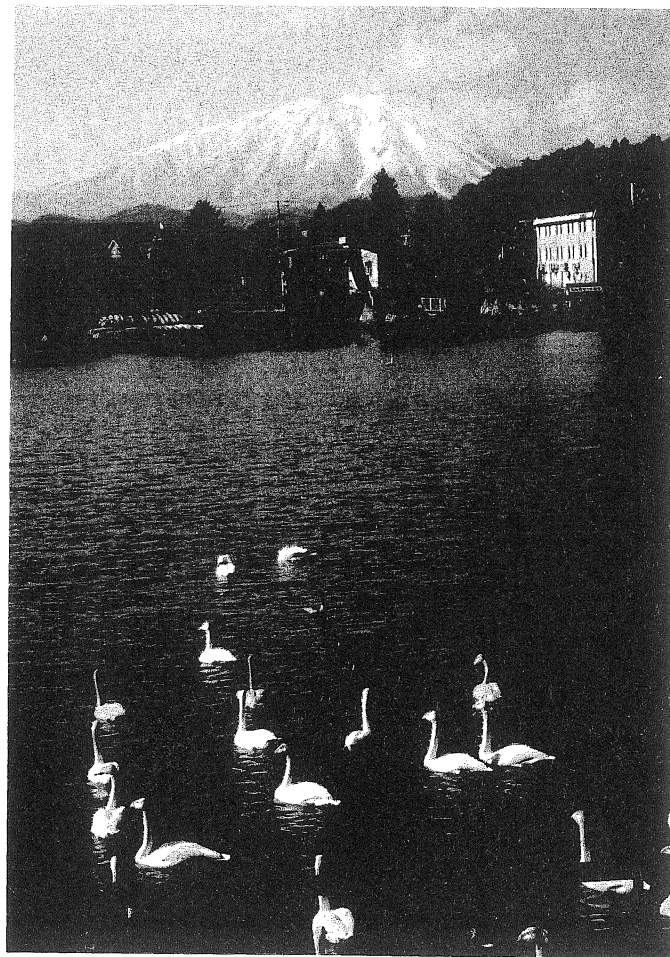


水清きふるさと

平成15年度活動のまとめ



岩手県生活問題研究会

平成 15 年度 活動報告にあたって

私たちの活動は 30 年を経過した。この間歴史の経緯を踏まえながら、時々为社会情勢の変化を十分視野に入れた活動へと推移してきた。

河川の水質調査については継続して行い、私たちが調査段階で水道水質基準項目の中に非イオン界面活性剤も入れて欲しいとの要望をしてきた。この度改正される項目の中に入ることになった。

平成 16 年 4 月より実施の改正では 26 項目から 46 項目へと拡大することとなった。内容については資料として掲載することとした。

今、自治体の悩みのひとつはいかにゴミを減量化するかということである。私たちはこれ等について、平成 12 年度に始めた「環境マップ」作成で川にゴミを捨てない、ゴミを出さない等と呼びかけるものとして、盛岡消費者まつりに出典して啓発活動につとめてきた。

現在、家庭から出るゴミのリサイクル（特に生ゴミ）を考えた循環型ゴミ処理の課題に取り組んでいる。

環境問題に関しては興味・関心を持つ人びとが多くなってきているが、その中で地球温暖化など地球規模での問題が顕在化しており私たちの身の回りにおいてもその対応が求められていると考える。

私たちの活動はまず足元から問題を掘り起こし出来る事から始めようという実践に裏付けられたものである。従って遅々として進まないように見えるが、まとめまでの間に視察・学習等を行い大いに刺激され有意義なものとなっている。

21 世紀に生きる私たちの役割は何かと考える時、数々の負の遺産を解消、または再生していくために力を注ぐことではないだろうか。

そのために私たちはグローバルな視野に立ち、たがいに研鑽を積んでいきたいものである。この一年多くの皆様からご指導ご協力いただいたことに深く感謝するものである。

平成 16 年 4 月 24 日

会長 佐藤 まゆみ

1. 河川水の水質調べ

はじめに

化学物質と環境リスクコミュニケーションの取り組みがはじめて一般公開で行われた。「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の推進に関する法律（いわゆるPRTR制度）」に基づく化学物質の環境中への排出量等の集計結果が平成15年3月に公表された。この結果を踏まえ、岩手県では県内における環境への排出量の多い化学物質及び環境調査を行っている環境ホルモンについて県内13地点（10水域）における環境中の濃度を測定した。環境測定結果は下の表のようになっている。（出典県環境報告書15年度版）

私たちは研究会発足当初から水質が合成洗剤によって汚染される部分が多く生命体にとっては有害である事を一貫して発信してきたが今やノニルフェノールが環境ホルモンの一つであることを国も認めることとなった。

現在私たちは前年度河川水質と比較しながら、今年度河川数を設定し検査を行った。

（測定地点）

見前川（盛岡市見前橋）、北上川（紫波町紫波橋、水沢市藤橋、金ヶ崎町金ヶ崎橋）、瀬川（花巻市小舟渡橋）、和賀川（北上市広表橋）、飯豊川（北上市頭首工）、吸川（一関市水門）、川原川（陸前高田市姉歯橋）、大船渡海域（大船波市）、釜石海域（釜石市）、閉伊川（宮古市小山田橋）、久慈川（久慈市湊橋）

環境測定結果

物質名	検出頻度 ^{（注1）}	濃度範囲 ^{（注2）}	基準値等
ふっ素及びその化合物	3/33	ND～0.1	^{（注3）} 0.8mg/L
ほう素及びその化合物	33/33	0.02～0.94	^{（注3）} 1mg/L
亜鉛及びその化合物	35/35	（淡水域）1～23 （海域）2～3	^{（注4）} 淡水域30、一般海域20、特別海域10（単位μg/L）
クロロホルム	0/34	ND	^{（注5）} 0.06mg/L、 ^{（注6）} イワサケマス域700、コイフナ域3,000、イワサケマス特別域6、コイフナ特別域3,000、海域800（単位μg/L）
物質名	検出頻度 ^{（注1）}	濃度範囲 ^{（注2）}	（参考）全国の状況 ^{（注7）} （単位μg/L） 検出頻度（濃度範囲）
ノニルフェノール	3/35	ND～0.37	330/746（ND～21）
4-t-オクチルフェノール	3/35	ND～0.15	291/746（ND～13）
4-n-オクチルフェノール	0/35	ND	
ビスフェノールA	3/35	ND～0.28	417/746（ND～1.7）

注1）検出検体数／総検体数を示す 注2）NDは検出せず（検出下限値未満）を示す 注3）環境基準値

注4）水生生物の保全に係る水質環境基準値 注5）要監視目指針値 注6）水生生物の保全に係る要監視項目指針値

注7）環境省が平成10年度に行った全国調査「環境ホルモン緊急全国一斉調査」、平成11年度及び平成12年度に行った全国調査「水環境中の内分泌攪乱化学物質（いわゆる環境ホルモン）実態調査」による

※1 PRTR制度

人の健康や動植物に有害性のある354種類の化学物質について、事業者自らが環境への排出量等を把握して県を経由して、国に届出し、国では、届出排出量・移動量と別に堆計した届出対象外の事業所や家庭からの排出量をあわせて集計・公表する制度

※2 インタープリター

リスクコミュニケーションの場において、中立的立場で情報をわかりやすく解説する役割

※3 ファシリテーター

リスクコミュニケーションの場において、中立な立場から議論を整理し、コミュニケーションを円滑に進行させる役割

《調査方法》

河 川 水 非イオン界面活性剤並びに陰イオン界面活性剤の測定

取水日時・天候：平成15年8月20日（水）（9:00～10:00）曇り一時小雨

水量 一日の降水量が1mmと微量であったので通常と変わりなし

検査場所・方法：岩手県医薬品衛生検査センター

非イオン界面活性剤 上水試験方法VI-4 11.2

陰イオン界面活性剤JIS k 0102-30.1.1 メチレンブルー吸光光度法

取 水 場 所：北 上 川 南大橋仙北町側

太 田 川 太田橋上流雫石川合流付近太田側

木 賊 川 館坂橋北上川合流付近

雫 石 川 西大橋の中央

御 所 湖 つなぎ大橋中央

結 果：表－1 参照

（表－1）

	非イオン界面活性剤			陰イオン界面活性剤		
	H・13年	H・14年	H・15年	H・13年	H・14年	H・15年
北 上 川	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
太 田 川	0.84mg/ℓ	0.14mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.71mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
木 賊 川	0.60mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	2.2 mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
雫 石 川	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
御 所 湖	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
ト ッ プ	――	――	0.17mg/ℓ	――	――	3.8 mg/ℓ
ア タ ッ ク	――	――	0.14mg/ℓ	――	――	2.7 mg/ℓ

注 非イオン界面活性剤 0.02mg/ℓ 以下であること。

陰イオン界面活性剤 0.2 mg/ℓ 以下であること。

合成洗剤 非イオン界面活性剤並びに陰イオン界面活性剤の測定

考 察

合成洗剤の残留テスト

ト ッ プ ― 合成洗剤 全自動洗濯機標準コース ススギ2回所要時間42分

非イオン界面活性剤0.17 mg/ℓ 以下 陰イオン界面活性剤3.8 mg/ℓ 以下
でアタックに比べても数値が高かった。

ア タ ッ ク ― 非イオン界面活性剤0.14 mg/ℓ 以下 陰イオン界面活性剤2.7 mg/ℓ 以下
トップより数値が低いとはいえ残留度が多い。

河川の洗剤汚染調査結果

1、4河川と1湖沼ともに、陰イオン界面活性剤、非イオン界面活性剤は検出しなかった。

北上川、雫石川、御所湖は、大河川、大湖沼であり、流入する洗剤類は、大量の水で希釈されていると考えられる。しかし、これらの河川も、生活排水路等が合流した地点の下流では十分混合していないため検出することがある。

木賊川は、生活排水の流入によって数年前までは洗剤類が比較的高い濃度で検出されていたが、下水道の普及等によって年間を通じて検出しなくなっている。

まだ下水道の普及が進んでいない太田川は検出することが多く、例年、農業用水としての取水が減少し渇水期である秋、冬には希釈が少ないため、高濃度で検出している。しかし、用水量が多く、雪解けによる増水、梅雨の大雨等により水量の多い時期には、希釈されて検出していない。時期による濃度の違いは100倍以上になっている。今年は、調査時期の8月が、7月の梅雨による雨に続いて雨の日が非常に多かったため水量が多く、希釈されていたと考えられる。

各河川とも、流量の多少によって洗剤類の濃度は大きく影響を受けており、問題になるのは、渇水により流量が減少し、希釈率が低くなり、分解力が減少する場合と考えられる。このところ年々、少雨、渇水の気候が続いており、今後もこの傾向が続くと予想されていることから、流量の少ない小河川では、影響が大きくでると考えられる。

2、この調査の対象である陰イオン界面活性剤、非イオン界面活性剤は、平成16年4月1日から改正された水道法で、非イオン界面活性剤の水質基準が追加され、陰イオン界面活性剤は0.2mg/l、非イオン界面活性剤は0.02mg/lの基準が適用されており、5地点とも洗剤類については水道の原水として適合の水質であった。ただし、現時点では飲料水として摂取した場合のヒトに対する毒性は確定されていないため、発泡等の利水障害防止と飲料水中の濃度の現状把握の目的で基準に入れたと説明されている。

3、しかし、水中生物のための水産用水基準では、魚、貝等に対する毒性が明らかにされた上で界面活性剤の基準値が定められており、陰イオン界面活性剤の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩0.002mg/l、 α -オレフィンスルホン酸塩0.05mg/l、非イオン界面活性剤のポリオキシエチレンアルキルエーテル0.01mg/lとなっている。今回調査対象の河川も、水量によっては水産用水基準を超えることがあると考えられる。

《参考資料》

陰イオン界面活性剤 (岩手県調べ)

木賊川	H・14年	H・15年	太田川	H・14年	H・15年
5月	0.1mg/l以下	0.1mg/l以下	5月	0.1mg/l以下	0.2mg/l
9月	0.1mg/l以下	0.1mg/l以下	8月	0.1mg/l以下	0.1mg/l以下
11月	0.1mg/l以下	0.1mg/l以下	11月	3.0mg/l以下	8.0mg/l以下
3月	0.1mg/l以下	0.1mg/l以下	3月	5.0mg/l以下	6.5mg/l以下

洗濯すすぎ水中の洗剤濃度

- 1、アタック洗剤を用いた場合のすすぎ水中の洗剤濃度は、陰イオン界面活性剤が2.7 mg/l、非イオン界面活性剤が0.14 mg/lであった。

アタックの場合、45Lの水に30gの洗剤をいれることになっており、洗剤中の界面活性剤の含量は、陰イオン界面活性剤と非イオン界面活性剤を合わせて25%と表示されていることから、洗濯時の界面活性剤の濃度は、

$30 \times 0.25 \times 1000 / 45 = 167 \text{ mg/l}$ であり、すすぎ水中では約1/60になっていた。

- 2、トップ洗剤の場合は、すすぎ水中の洗剤濃度は、陰イオン界面活性剤が3.8 mg/l、非イオン界面活性剤が0.17 mg/lであった。

トップの場合、40Lの水に20gの洗剤をいれることになっており、洗剤中の界面活性剤の含量は、陰イオン界面活性剤と非イオン界面活性剤を合わせて31%と表示されていることから、洗濯時の界面活性剤の濃度は、

$20 \times 0.31 \times 1000 / 40 = 155 \text{ mg/l}$ であり、すすぎ水中では約1/40になっていた。

- 3、どちらの洗剤の場合も、すすぎ水中にはまだ陰イオン界面活性剤が水道水質基準の14～19倍、非イオン界面活性剤が7～9倍残っていることがわかった。

- 4、洗濯時の濃度は、飲料水基準の760～700倍であり、すすぎ水中にも飲料水基準の13～18倍含まれており、すすぎによって約1/60～1/40までにしか減少していない。

- 5、洗濯時の排水を飲料水基準まで薄めるためには、計算上ではアタックで34,200Lの水が必要であり、すすぎ水を薄めるためには585Lの水が必要になる。同様にトップの場合は、洗濯排水に28000L、すすぎ水で520Lが必要になる。

小河川、例えば太田川に排出する場合には、それ程の希釈水量は期待できないため、河川への汚染源になり得る。

- 6、洗濯に使用する洗剤については、分解の早い種類を選び、使用量も最小限にする必要がある。

1 盛岡市汚水処理人口調査(暫定)

H15.3.31

(単位: 人)

処 理 種 別	処 理 人 口
行政人口	① 282,588
公共下水道「処理区域内」	② 237,421
公共下水道	③ 224,853
個別浄化槽	④ 2,300
合併	⑤ 1,895
単独	⑥ 8,373
汲み取り	⑦ 4,167
公共下水道「処理区域外」	⑧ 4,680
コミュニティプラント	⑨ 7,398
農業集落排水「区域内」	⑩ 5,932
農業集落排水	⑪ 1,466
汲み取り等	⑫ 9,130
合併	⑬ 7,523
単独	⑭ 15,878
汲み取り	⑮ 558
自家処理	

* ⑧コミプラ=(手代森ニュータウン)+(桜台団地)

(単位: 人)

旧盛岡	旧都南
233,938	48,650
208,334	29,087
197,541	27,312
1,644	656
1,355	540
7,794	579
26,740	14,144
3,218	1,462
3,875	3,523
3,355	2,577
520	946
4,058	5,072
3,343	4,180

(単位: 世帯)

旧盛岡	旧都南
97,722	17,514
86,877	10,897
84,343	10,241
687	236
566	194
3,281	226
5,945	6,817
987	495
897	846
788	682
109	164
1,895	1,826
1,396	1,505

2 整備率

種 別	算 定 式	整備率(%)
公共下水道 普及率	= ②/①	84.02%
公共下水道 水洗化率	= ③/②	94.71%
汚水処理施設整備率	= (②+⑧+⑨+⑬)/①	91.52%

3 人口/世帯 (1世帯当たりの人口)

地 区	人 口	世 帯	1世帯当たり
全 域	282,588	115,236	2.5
旧盛岡市	233,938	97,722	2.4
旧都南村	48,650	17,514	2.8

表1 新しい水質基準項目及び基準値 (施行日:平成16年4月1日)

番号	項 目 名	基 準 値
1	一般細菌	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。
2	大腸菌	検出されないこと。
3	カドミウム及びその化合物	カドミウムの量に関して、0.01mg/L以下であること。
4	水銀及びその化合物	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。
5	セレン及びその化合物	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。
6	鉛及びその化合物	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。
7	ヒ素及びその化合物	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。
8	六価クロム化合物	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下であること。
11	フッ素及びその化合物	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。
12	ホウ素及びその化合物	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。
13	四塩化炭素	0.002mg/L以下であること。
14	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下であること。
15	1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/L以下であること。
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下であること。
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下であること。
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下であること。
19	トリクロロエチレン	0.03mg/L以下であること。
20	ベンゼン	0.01mg/L以下であること。
21	クロロ酢酸	0.02mg/L以下であること。
22	クロロホルム	0.06mg/L以下であること。
23	ジクロロ酢酸	0.04mg/L以下であること。
24	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下であること。
25	臭素酸	0.01mg/L以下であること。
26	総トリハロメタン(クロロホルム、ジブロモクロロメタン、プロモジクロロメタン及びプロモホルムのそれぞれの濃度の総和)	0.1mg/L以下であること。
27	トリクロロ酢酸	0.2mg/L以下であること。
28	プロモジクロロメタン	0.03mg/L以下であること。
29	プロモホルム	0.09mg/L以下であること。
30	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下であること。
31	亜鉛及びその化合物	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。

32	アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。
33	鉄及びその化合物	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。
34	銅及びその化合物	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。
35	ナトリウム及びその化合物	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。
36	マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。
37	塩化物イオン	200mg/L以下であること。
38	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下であること。
39	蒸発残留物	500mg/L以下であること。
40	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下であること。
41	(4S,4aS,8aR)－オクタヒドロ －4,8a－ジメチルナフタレン－4a (2H)－オール (別名ジェオスミン)	0.00001mg/L以下であること。注1)
42	1,2,7,7－テトラメチルピシクロ[2 ,2,1]ヘプタン－2－オール (別名2－メチルイソボルネオール)	0.00001mg/L以下であること。注1)
43	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下であること。
44	フェノール類	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。
45	有機物（全有機炭素（TOC）の量） 注2)	5mg/L以下であること。 注2)
46	pH値	5.8以上8.6以下であること。
47	味	異常でないこと。
48	臭気	異常でないこと。
49	色度	5度以下であること。
50	濁度	2度以下であること。

注1) この省令の施行の際現に布設されている水道により供給される水に係る表41の項及び42の項に掲げる基準については、平成19年3月31日までの間は、これらの項中「0.00001mg/L」とあるのは「0.00002mg/L」とする。

注2) 平成17年3月31日までの間は、表45の項中「有機物（全有機炭素（TOC）の量）」とあるのは「有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）」と、「5mg/L」とあるのは「10mg/L」とする。

表2 水質管理目標設定項目

番号	項 目	目標値
目01	アンチモン	0.015
目02	ウラン	0.002P
目03	ニッケル	0.01P
目04	亜硝酸性窒素	0.05P
目05	1,2-ジクロロエタン	0.004
目06	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04
目07	1,1,2-トリクロロエタン	0.006
目08	トルエン	0.2
目09	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.1
目10	亜塩素酸	0.6
目11	塩素酸	0.6
目12	二酸化塩素	0.6
目13	ジクロロアセトニトリル	0.04P
目14	抱水クロラール	0.03P
目15	農薬類	1
目16	残留塩素	1
目17	硬度 (Ca, Mg)	10-100
目18	マンガン	0.01
目19	遊離炭酸	20
目20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3
目21	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)	0.02
目22	有機物質 (KMnO ₄)	3 (TOC 2)
目23	臭気強度 (TON)	3TON
目24	蒸発残留物	30-200
目25	濁度 20.1	1度
目26	pH	7.5程度
目27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1~0

注) 従属栄養細菌 (HPC) については、目標値は定めませんが、将来の基準化に向けて水質検査の実施が望まれる。

表3 要検討項目

番号	項 目	目標値
検01	銀	-
検02	バリウム	0.7
検03	ビスマス	-
検04	モリブデン	0.07
検05	アクリルアミド	0.0005
検06	アクリル酸	-
検07	17-β-エストラジオール	0.00008P
検08	エチニル-エストラジオール	0.00002P
検09	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0.5
検10	エピクロロヒドリン	0.0004P
検11	塩化ビニル	0.002
検12	酢酸ビニル	-
検13	2,4-ジアミノトルエン	-
検14	2,6-ジアミノトルエン	-
検15	N,N-ジメチルアニリン	-
検16	スチレン	0.02
検17	ダイオキシン類	1pgTEQ/L (P)
検18	トリエチレンテトラミン	-
検19	ノニルフェノール	0.3P
検20	ビスフェノールA	0.1P
検21	ヒドラジン	-
検22	1,2-ブタジエン	-
検23	1,3-ブタジエン	-
検24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.2P
検25	フタル酸ブチルベンジル	0.5P
検26	ミクロキスチン-LR	0.0008P
検27	有機すず化合物	0.0006P (TBTO)
検28	プロモクロロ酢酸	-
検29	プロモジクロロ酢酸	-
検30	ジプロモクロロ酢酸	-
検31	プロモ酢酸	-
検32	ジプロモ酢酸	-
検33	トリプロモ酢酸	-
検34	トリクロロアセトニトリル	-
検35	プロモクロロアセトニトリル	-
検36	ジプロモアセトニトリル	0.06
検37	アセトアルデヒド	-
検38	MX	0.001
検39	クロロピクリン	-
検40	キシレン	0.4

(単位: mg/L (※目 23,25,26,27、検 17 は除く))

4. 農薬類として検討対象とする農薬（案）（1/2）

番号	農薬名	用途	ADI (mg/kg/日)	目標値 (mg/L)
1	チウラム	殺菌剤	0.0084	0.02
2	シマジン (CAT)	除草剤	0.0013	0.003
3	チオベンカルブ	除草剤	0.009	0.02
4	1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	土壌熏蒸	risk	0.002
5	イソキサチオン	殺虫剤	0.003	0.008
6	ダイアジノン	殺虫剤	0.002	0.005
7	フェニトロチオン (MEP)	殺虫剤	0.005	0.003
8	イソプロチオラン (IPT)	殺菌剤, 殺虫剤	0.016	0.04
9	クロロタロニル (TPN)	殺菌剤	0.018	0.05
10	プロピザミド	除草剤	0.019	0.05
11	ジクロロボス (DDVP)	殺虫剤	0.0033	0.008
12	フェノブカルブ (BPMC)	殺虫剤	0.012	0.03
13	クロルニトロフェン (CNP) : 失効農薬	除草剤	—*1	0.0001
14	CNP-アミノ体			
15	イプロベンホス (IBP)	殺菌剤	0.003	0.008
16	EPN	殺虫剤	0.0023	0.006
17	ペンタゾン	除草剤	0.09	0.2
18	カルボフラン (カルボスルファン代謝物)	殺虫剤	0.002	0.005
19	2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸 (2, 4-D)	除草剤	0.01	0.03
20	トリクロピル	除草剤	0.0025	0.006
21	アセフェート	殺虫剤	0.03	0.08
22	イソフェンホス	殺虫剤	0.0005	0.001
23	クロルピリホス	殺虫剤	0.01	0.03
24	トリクロルホン (DEP)	殺虫剤	0.01	0.03
25	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.00085	0.002
26	イプロジオン	殺菌剤	0.12	0.3
27	エトリジアゾール (エクロメゾール)	殺菌剤	0.0016	0.004
28	オキシ銅	殺菌剤	0.017	0.04
29	キャプタン	殺菌剤	0.125	0.3
30	クロロネブ	殺菌剤	0.019	0.05
31	トルクロホスメチル	殺菌剤	0.064	0.2
32	フルトラニル	殺菌剤	0.08	0.2
33	ペンシクロン	殺菌剤	0.017	0.04
34	メタラキシル	殺菌剤	0.019	0.05
35	メプロニル	殺菌剤	0.05	0.1
36	アシュラム	除草剤	0.072	0.2
37	ジチオピル	除草剤	0.0031	0.008
38	テルブカルブ (MBPMC) : 失効農薬	除草剤	0.0064	0.02
39	ナプロパミド	除草剤	0.0125	0.03
40	ピリブチカルブ	除草剤	0.0075	0.02
41	ブタミホス	除草剤	0.005	0.01
42	ベンスリド (SAP)	除草剤	0.04	0.1
43	ベンフルラリン (ベスロジン)	除草剤	0.03	0.08
44	ペンディメタリン	除草剤	0.043	0.1
45	メコプロップ (MCP)	除草剤	0.002	0.005
46	メチルダイムロン	除草剤	0.012	0.03
47	アラクロール	除草剤	0.005	0.01
48	カルバリル (NAC)	殺虫剤	0.02	0.05
49	エディフェンホス (エジフェンホス, EDDP)	殺菌剤	0.0025	0.006
50	ピロキロン	殺菌剤	0.015	0.04
51	フサライド	殺菌剤	0.04	0.1
52	メフェナセット	除草剤	0.0036	0.009
53	プレチラクロール	除草剤	0.015	0.04
54	イソプロカルブ (MIPC)	殺虫剤	0.004	0.01

4. 農薬類として検討対象とする農薬(案)(2/2)

番号	農薬名	用途	ADI (mg/kg/日)	目標値 (mg/L)
55	チオファネートメチル	殺菌剤	0.12	0.3
56	テニルクロール	除草剤	0.068	0.2
57	メチダチオン (DMTP)	殺虫剤	0.0015	0.004
58	カルプロバミド	殺菌剤	0.014	0.04
59	プロモブチド	除草剤	0.017	0.04
60	モリネート	除草剤	0.0021	0.005
61	プロシミド	殺菌剤	0.035	0.09
62	アニロホス	除草剤	0.001	0.003
63	アトラジン	除草剤	0.004	0.01
64	ダラボン	除草剤	0.03 *2	0.08 *2
65	ジクロベニル (DBN)	除草剤	0.004	0.01
66	ジメトエート	殺虫剤	0.02	0.05
67	ジクワット	除草剤	0.0019	0.005
68	ジウロン (DCMU)	除草剤	0.00625	0.02
69	エンドスルファン (エンドスルフェート、ベンゾエピン)	殺虫剤	0.0057	0.01
70	エトフェンブロックス	殺虫剤	0.03	0.08
71	フェンチオン (MPP)	殺虫剤	0.0005	0.001
72	グリホサート	除草剤	0.75	2
73	マラソン (マラチオン)	殺虫剤	0.02	0.05
74	メソミル	殺虫剤	0.0125	0.03
75	ベノミル	殺菌剤	0.009	0.02
76	ベンフラカルブ	殺虫剤	0.015	0.04
77	シメトリン	除草剤	0.011	0.03
78	ジメピベレート	除草剤	0.001	0.003
79	フェニトエート (PAP)	殺虫剤	0.0015	0.004
80	ブプロフェジン	殺虫剤	0.009	0.02
81	エチルチオメトン	殺虫剤	0.0014	0.004
82	プロベナゾール	殺菌剤	0.02	0.05
83	エスプロカルブ	除草剤	0.005	0.01
84	ダイムロン	除草剤	0.3	0.8
85	ビフェノックス	除草剤	0.071	0.2
86	ペンスルフロンメチル	除草剤	0.14	0.4
87	トリシクラゾール	殺菌剤	0.03	0.08
88	ピペロホス	除草剤	0.00036	0.0009
89	ジメタメトリン	除草剤	0.0094	0.02
90	アゾキシストロビン	殺菌剤	0.18	0.5
91	イミノクタジン酢酸塩	殺菌剤	0.0023	0.006
92	ホセチル	殺菌剤	0.88	2
93	ポリカーバメート	殺菌剤	0.01	0.03
94	ハロスルフロンメチル	除草剤	0.1	0.3
95	フラザスルフロン	除草剤	0.013	0.03
96	チオジカルブ	殺虫剤	0.03	0.08
97	プロピコナゾール	殺菌剤	0.018	0.05
98	シデュロン	除草剤	0.1	0.3
99	ピリプロキシフェン	殺虫剤	0.07	0.2
100	トリフルラリン	除草剤	0.024	0.06
101	カフェンストロール	除草剤	0.003	0.008

【留意事項】

- *1 クロロニトロフェン (CNP)については、平成6年3月に残留農薬安全性評価委員会による評価が行われた結果、胆のうガンの疫学調査結果を考慮しADIを設定しないこととなった。なお、それまでのADIは0.00204mg/kg/day
- *2 非食用の作物に係る農薬のため、安全評価委員会でADIを設定していない。このため、米国EPAのIRISのADI及びそれに基づく評価値を記載した。
- *3 以上の農薬は、SA-GC-MS (SE-GC-MS)、MOD-SA-GC-MS (MOD-SE-GC-MS)、SA-HPLC、LC-MSのいずれかの方法により測定する。

2. ごみ減量化についての調査

生ごみダイエット にっこプラン

生ごみをへらすには
どうすればいいのかな？

生ごみはエサを
考えよう

生ごみのリサイクル

捨てればごみ・生かして資源

廃油 → 石けん
 お茶 コーヒーから脱臭効果
 かんきつ類の皮から、ジャム乾燥して入浴剤
 だしとり後の昆布しこがお節 → 佃煮
 大根菜 かぶの葉 → みそ汁に
 煮物の汁 → 再利用

こんなやりかたもあるよ

脱臭剤に
自然に返す

リサイクルに 挑戦

ごみ減量 資源化

きっちり しっかり 水切りを

買いすぎ 作りすぎを しない

量ってがってん この効果

水切り前 860g
 水切り後 210g
 270g → 250g
 200g → 160g

残りものから新メニューの工夫を

15.8.30

(第3種郵便物認可)

日 報 論 壇

「生ごみ」のダイエット

松村 ウメ子

コンボス

この調査の発表は、他

ト、生ごみ電 団体の活動発表と一緒

費用は私たち しっかり水切りをするとい。ダイコンやカブの 肥料に土に返すという 動処理機、たに、九月五、六、七の三

税金で賄わ どれくらいの水が減る 葉は捨てないでみそ汁の 方法もあるが、このよう される盛岡消費者まつり

者を講師に「生ごみ」に れており、注意すること はスイカやメロン、麦茶 後の昆布、かつお節な と生ごみの減量は微々た る。

今年もごみ問題を取り 上げることに、盛岡 市ごみ減量推進課の担当

者として学習した。 視点を当てて学習した。 各家庭に配布されてい

るごみの一覧表を見る 私たちはこれからどの 多くなり、これを戸外で えてみると古くからなき 私たちが最終的に行き

と「生ごみのところ」に水 ようにすれば生ごみを減 半日ぐらいたるで水切り ってきた生活の知恵がリ 着いたところは、食品の

量でできるか話し合い、ま をしておくと、前の重量 サイクルになっていたの リサイクルに取り組むべ (盛岡市 主婦 56歳)

私が所属している岩手 県生活問題研究会では、 こ数年ごみ問題につい

に比べ二割も減るものも だ。

きだという結論になっ

水切りを徹底することで 「生ごみの重量が軽くな

ます食品の買い過ぎ、 あった。

た。一部の自治体や地

で取り上げ調査してきた 収集時の液だれ防止、が 残ったとき新メニュー に、お茶やコーヒーかす

た。これまで食品の容器 燃焼施設の負担軽減」と の工夫をし、生ごみとな は乾かして脱臭剤に、冬 サイクルしている。でき 組んでいるところもあ

包装の種類や値段、使用 書かれていたときがある けなような工夫をする 場に出回ることきつ類は たせつけんは、盛岡消費 する。今回の展示のタイ

製品の特徴や環境に与え る影響などを取り上げ、 盛岡消費者まつりなどで 展示発表してきた。

またごみ よう心掛けることだ。次 皮をマーレードに、ま 者まつりや八月一日の水 ルを「生ごみダイエット

処理にかかる に生ごみとなったものは た干して風呂で使うのも の日に市民に無料配布し にこここプラン」と名付

ている。

消費者まつり反省会（盛岡市消費者まつりは平成15年9月5・6・7の3日間盛岡市のおでつで開催された）

★ごみ問題について（会員の感想や見学者の声）

- 4、5日間続けて作業をしたので疲れてきたが、展示できてよかった。
- 研究会の今年度取り組んだ「生ごみダイエットにこにこプラン」の展示は写真やイラストが目立ち、入口から真正面だったのが良かったのではないだろうか。またその中の「生活の知恵を書いた一覧表はありますか」と聞いた年配のご夫婦もいた。
- 不燃、可燃物のコーナーは入口のすぐ右に展示したせいか、1日目は興味示した人少なかった。2日目になったら見る人多くなってきた。子どもが興味をもったことは無駄でなかった。
- 生ゴミ処理機を使わないのは、土がないのでできた肥料の使い道がなく、ごみ問題は気になっている。

★水関係の展示について（界面活性剤、合成洗剤、廃油利用のリサイクル石けんなど）

- トップ、アタックの陰イオン界面活性剤の数値が少し違うようだが、アタックのほうがいいんですか？と聞かれ、界面活性剤から話すのに時間がかかった。
- 洗剤の知識のない人が多く、合成洗剤とせっけんの違いを分かってもらうのは難しい。私たちの勉強不足もあり、分かってもらうためには、ビデオを利用したり、合成洗剤については字より紙芝居のほうが分かりやすいのではないだろうか（合成洗剤によるおむつかぶれ、洗剤湿疹の指、キューティクルなど書かれている）
- 石けんシャンプー、石けんリンス、石けん歯磨きも違いを話すと買っていく人もいた。
- 年配の女性が娘さんに石けんを送ってやりたいと言い、10こも買っていった。娘さんの近くでは合成洗剤ばかりで石けん売っている店がないそうだ。
- 石けんで茶碗が洗えるということが不思議だという人、廃油でできたもので洗いものをするのは汚いと言う人などいた。
- 石けんについてはだいぶ知られてきたが、今回せっけん作りができなかった。TVやラジオで知ったと言う人、今年も作り方を知りたいと言う人がおり、実際に作る場所もみせたほうがいい。また説明だけでなく1から写真で詳しく説明したものや実物をおいたほうが分かりやすいので、来年度にむけてつくっておくことにした。
- 水質のコーナーは見学者の反応弱く、一般のひとには難しいと思うので、水の啓発のため今度は合成洗剤に切り口を変えてみたらどうか。岩手県医薬品検査センターの専門家のアドバイスをうけるのもいいことではないのだろうか。
- 廃油から石けんをつくっているひと増えてきており、環境問題を考える人たちが増えてきている現われであろう。
- リサイクル石けんをほしい人が多く、毎日200個ずつ（3日間）用意したが、2時ごろには

なくなった。また廃油を固めて捨てる人が殆どであるが、賞味期限切れの油の始末にか困っている人もおり、どこかで集めてくれるところは無いか聞かれた。

- 廃油からリサイクル石鹸を作っていると言う人が、うまく出来ないので詳しく聞きたいというので教えたが、出来上がってから4週間おらずに使っていたらしい。
- 宮古の老人施設事務局長さんが見学し、展示資料を貸して欲しいといわれた。この施設では環境 ISO を取得し、生ゴミは大きな処理機で肥料にし農業高校で使ってもらい、収穫したものを施設の給食に使っているとのこと。研究会資料を使い学習し、廃油リサイクル石鹸作りもして、施設や職員にも使わせたいとのことだった。
- 搬入、搬出について、おでつては8時半に開くが消費者まつりのときは10分くらいはやく開けてほしい。

★盛岡消費者まつり実行委員会担当者会議で出された意見

- 期間3日間は大変なので短くしてもらいたい。
- 骨密度の測定は大変な人気で列が出来たが、イスを並べるなど対応が良かった。
- 出展団体をいつも同じでなく入れ替えてみてはどうか。
- スタンプラリー企画が来場者増加に繋がったと思う。合計8900人で前年比2500人の増加となった。

◎「生ごみダイエットにこにこプラン」の活動は岩手県消費者大会の分科会{環境}でも北上製紙のリサイクル工場見学のまとめとともに発表した。

第23回盛岡消費者まつり

テーマ 「人と環境 未来にやさしい暮らしをめざして」

- ・日 時 9月5日(金)～7日(日)
- ・場 所 プラザおでつて
- ・内 容 消費者団体による活動発表や参加体験コーナー
産直品の販売
行政機関による消費者啓発コーナーでの啓発活動・クイズ
一般市民によるフリーマーケット、リサイクル推進団体による中古品販売
特産品コーナーでの減農薬農産物・特産品の販売

北上製紙を見学して

岩村 のり子 吉田 むつみ

会社概要

会社設立 昭和 23 年、一関市に設立。敷地一万坪。社員 137 名

業務内容

- ・ 新聞紙を月 1500 t 作る（古紙 85%、パルプ 15%）
- ・ 古紙入荷状況
 - 新聞古紙 県内 750 t 県外 650 t/月
 - ダンボール古紙 県内 2850 t 県外 2150 t/月
- ・ 「オフィス古紙リサイクルーノ関」を平成 13 年に立ち上げ企業系の古紙を回収。年々回収率が上がり平成 14 年は 450 t あった
- ・ 会社独自の活動として次のような取り組みもしている
 - ① 紙源のカゴ・・・一関の商店街の古紙回収・・・平成 14 年 593 t
 - ② 一関市機密文書回収・・・平成 14 年 41 t
 - ③ 東北郵政局 2200 局から出た書き損じた葉書や売れ残りのリサイクル・・・平成 14 年 79 t
 - ④ 瓶ビールのラベルリサイクル（サッポロ仙台工場）・・・平成 14 年 62 t
 - ⑤ JR 盛岡・秋田の乗車券のリサイクル・・・平成 14 年 27 t

消費者として気をつけること

新聞紙

ぬらさない・チラシと分けなくて良い・紙袋に入れてない事・紙紐で結ぶ（茶色の紙紐は除く）

雑誌類

雑誌・ティッシュや菓子の箱などの箱類（ただしフィルムは除く）

ダンボール

金具は外すのが難しい時はつけたままでよい

リサイクルできないもの

カーボン紙・感熱紙(温度をかけると黒くなる)・買い物袋（コーティングしてある物が多い）・お酒やジュウスの箱・ロウを塗っているダンボール・中国や東南アジアからのものには材料がパルプでないものがあるので気をつけること

感想

- ・ 今回見学することによりどの紙が回収できるのか、できないのか確認することができた。
- ・ 地域の資源回収も「混ぜればゴミ・分けると資源」私たちが少し気をつけることによりゴ

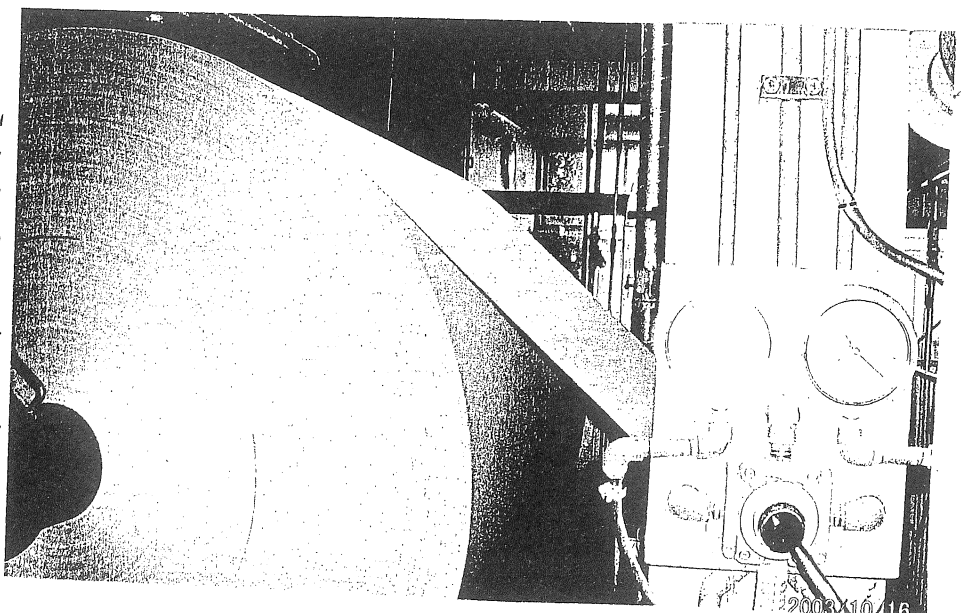
ミが減ることを実感。

- ・ 町内会（加賀野三丁目、425 世帯）でも今年は 4 回行われた。新聞紙だけでも 8430 k g、立ち木にすると 180 本になる（おもしろ環境クイズより） 原料が足りないと木を切って紙にすると、資源として古紙を使う事により少しでも木や森が守られる。
- ・ 本日見学した時は岩手日報へ納品する予定の用紙が作られていて、本当に資源が循環していることを感じた。
- ・ 私たちにとってリサイクルは大切な事だが、本当に大切な事は自分に必要な品物かを判断して、ゴミにならないように意識をもつことが大切と思った。

古紙の山



古紙が新聞紙に甦える



平成15年度（第17回）岩手ふるさと食品コンクール審査会

日時 平成15年10月28日（火）10:00～15:00

場所 岩手県工業技術センター

審査講評

県産の農林水産物の特徴を生かした加工食品の開発を促し、地域の食品産業の発展及び農業者等が取り組む農林水産加工の振興をねらいとして、昭和62年度から毎年度開催し、今年度で第17回を迎えております。

加工小集団の部19点・食品産業の部27点・合計46点で昨年より少ない出品数となりました。

岩手県から委嘱を受けた6名の審査員により、商品としての食味はもちろんのこと、地域性・独創性・品質・内容・包装・意匠・価格設定など総合的に行いました。

審査の結果、入賞された出品物は、地域の特色や素材、食文化を取り込んで、いずれも商品としての独創性や品質等が高く評価されました。

<食品産業・加工小集団の部共通>

最優秀賞☆「雑穀とんぶり粥」地域性、独創性に優れていた。

<食品産業の部>

優秀賞☆「青まる木綿青まる絹とうふ」もち米のモチモチと甘み、青大豆の風味も良く、大変おいしいと、味、地域性が評価された。

優良賞☆「昆布椎茸びり辛煮」国産の昆布と椎茸の佃煮旨み素材が評価された。

☆「丸大豆こんぶ醤油」風味と旨み、品質の良さが評価された。

☆「ブラウン・スライスプレット」玄米入りで、米利用拡大目的に開発。ふわふわもちもちで風味も良く、おいしさ、独創性等が評価された。

<加工小集団の部>

優秀賞☆「龍ちゃんおやき」わさび・さけ・どんぐり・牛肉が中に入っていて、中身と同じ焼印が押してあった地域性、独創性、内容アイデアにも優れていた。

☆「雑穀水あめ」もちアワ・イナキビ・ヒエ・3点セットで、味、地域性等評価された。

優良賞☆「ヤマメの一夜干し」味、地域性、品質が評価された。

☆「いわな南蛮漬」味も良く、独創性、品質、内容が評価された。

☆「はと饅頭」地域性、味等評価された。

いわな南蛮漬はビン詰で、いわなをから揚げにしたものに野菜の千切りが多く入っていた。長く置いた場合野菜の水分が多く出るのではないか・・・という意見が出されたので、ひと工夫していただくようコメントを付け加えさせていただきました。

杉 山

当研究会は「環境」の会。県の環境取り組みと、いわて生協の ISO の取り組み、そして、当研究会の活動報告といわて生協環境委員会の報告。企業で ISO をうけているのは、いわて生協と川徳だけ。毎年審査があり日々の努力が求められるとの事。私たちのゴミダイエットの実践と北上製紙のリサイクルには関心が寄せられた。

「庶民が安心できる暮らしと経済」

改革を謳って社会が良くな
った事はない。細川、橋本、
小泉内閣。改革という言葉
のニュアンスに騙されては
いけない。改革でなく改悪だ。
市場メカニズムにまかせる
というが、これにより銀行は
倒産し外資だけが儲けた。
銀行の合併で庶民は得して
るか？金持ち優遇の制度にな
りつつある。これらはすべて
財務省の官僚の指示による
改革といっても良い。今の
日本の金利はアメリカの大
恐慌の十分の一と言うギ
ネスもの。こんな時、庶民
を苦しめる政策で益々景
気は停滞する

日 報 論 壇

広野克子

險金を納付したんさせないようにして、安全・安心の分科会や「庶民が安心出来る暮らしと経済」と題してエコノミストで日本証券経済研究所主任研究員の紺屋典子さんの講演も予定されている。難しい問題です。

み、不安がう 争う重要な問題の一つで もあります。

かがえるもの す。暮らしにすっかり定 今 はグローバル化の時 代ですが、私たちが岩手 者に生まれ育って良かっ たらと思える暮らしの環 境が整ってこそ、他国に なると思います。

食の安全、環境、年金 バイザー 59歳

（盛岡市 消費生活アドバイザー）

岩手県環境保健センターの研修

広野記

ここ数年、地球温暖化・環境ホルモンや食品をめぐる虚偽表示が問題になっている。そこで、岩手県としてどういう問題を研究し、またどういう問題が相談として取り上げられているのか、新しく建設された岩手県環境保健センターを見学した。

施設は太陽光発電パネルと地熱ヒートポンプを使つての冷暖房でまさに環境に配慮した建物である。

主な業務として保健科学部(細菌、ウイルス等微生物検査や感染症検査、県民の健康水準の向上に関する研究を実施) 衛生科学部(食品に含まれる微量物質や水道源水等の分析・評価、医薬品類の企画検査、温泉の成分等の検査を実施) 環境科学部(ダイオキシン等の化学物質や農薬などによる大気や河川水質の環境汚染に関する調査研究、水生生物調査のとりまとめを実施) 地球科学部(大気汚染や酸性雨等に関する研究、自然環境の保全に関する研究等を実施)

当日は大気汚染やリスク評価に関する総合的研究について、中国工業地帯と岩手県の大気浮遊粉塵中の大気汚染や濃度の比較、生殖毒性との因果関係を研究していることを聞いた。いま中国ではまさに工業化が進み大気汚染や環境ホルモンによる被害が進みつつあると言う事。この研究で一日も早く対策が建てられ被害が少なくなる事を望みたい。

また食肉の残留動物用医薬品についても学んだ。この医薬品には抗生物質、ホルモン剤、寄生虫剤があり生産性向上のためには欠かせないもの。ですが今後平成 18 年までには残留基準が大幅に増加され厳しいものになるとのこと。ある薬を使うとそれに耐性の菌が出てますます強い薬を使わざるを得ない結果になることが懸念される。最低限の薬は必要としても、あまり薬に頼らない飼育を考えるときにきていると思われる。この頃の肉類の問題を見てみるとその思いが強まる。

「百聞は一見にしかず」と言うが本当に素晴らしい研究がなされている事をこの目で確かめた。毎年 6 月には公開講座、9 月には一般講座が開催されるとのこと。是非足を運び見聞を広め、私たちの活動にも役立てたいと思った。

第42回 全国消費者大会に参加 (三田村 松村参加)

日 時 平成15年11月17日

場 所 分科会 国際オリンピック記念青少年センター (代々木)

★ 分科会の内容

- ①食 食の安全は消費者の権利！
- ②税財政・社会保障 負担は増え、給付は減らされているけれど、国はどこまで保障すべきなの？
- ③司法制度改革 どうなる裁判！どうする裁判！
- ④消費者政策 どうする？どうなる？私たちの暮らし
- ⑤平和 あなたは戦争への道を歩みますか？
- ⑥環境 21世紀は環境の世紀 PART IV

★ 全体会の内容

「消費者運動ビジョンの提唱」全国消団連 事務局長 神田 敏子

- ・寸劇・リレートーク
- ・消費者被害に関する寸劇 (埼玉県消費者大会実行委員会)
- ・京都消費者ネットの取り組みと団体訴権 (京都消費者ネットワーク)
- ・自主行動基準を評価する基準作成 (主婦連合会)
- ・消費者保護基本法改正の取り組み (日本生協連)
- ・内部告発者保護市民ネットの取り組み (内部告発者保護市民ネットワーク)
- ・遺伝子組換え作物、主として小麦について (日本消費者連盟)
- ・全国2500店舗のスーパーマーケット訪問で食品表示について懇談 (新日本婦人の会)
- ・食の安全・県行政の充実・強化について (おかやまコープ)

★ 大会アピール・特別決議などの採択

③の司法制度改革に参加 報告 松村ウメ子

内容 午前の部 1・弁護士費用の敗訴者負担は反対です。体験談
2・弁護士報酬の敗訴者負担に反対します。〃

午後の部 「裁判員制度がそこまできている」

感想 この問題は、一般の国民はまだ無関心の人が多いように思う。ワークショップで裁判員模擬体験があり、参加者全員が裁判員となり、有罪、無罪、執行猶予、量刑までも決めると言うことであった。裁判に素人の国民が人の人生を左右するようなことを決めるのは荷が重過ぎると思った。

全体会では寸劇「消費者の権利って何だろう」があり、話だけでなく見て訴える方法も取り入れよかったと思った。

全国規模の大会に参加することができ、熱気にあふれる雰囲気、これから活動していくパワーをもらったような気がした。松村記

2003. (H15) 12. 4 (木)

(第3種郵便物認可)

十一月十七、十八の両日あった。

日、第四十二回全国消費者大会が東京で開催された。食料財政・社会保障、司法制度改革、消費者対策、環境、平和の六つの分科会があり、私は司法制度改革に参加した。

二〇〇四年度から一般市民が裁判官と一緒に裁判をする「裁判員制度」がスタートすることになっているが、まだ関心が薄いように感じていた。

アメリカ映画などでは、陪審員やその家族、友人までもが脅迫されたり、報復されたりする場面があり、陪審員になるのは命がけというイメージがや

日 報 論 壇

裁判員を体験して

松村 ウメ子

母親は「いいよ」と答えどろしいが、やる気のない。話し合いの中でもわたしたち弁護士さんは「皆なたという。果たして母親が息子に告げたことは真性別、職業など偏らない「ためらい傷」など日常意だったのか。息子の行ようにすれば多様な意見使わない言葉が出てきて、どんなが反映されるのではない。裁判官役の人が説明して刑が相当か、というものであろうか。仕事や家事、くれた。

介護、育児などの都合で、裁判員が有罪、無罪ばかりでなく量刑まで決めることになる。アメリカでは陪審員制度での判決が政策を変えるまでにもなったというケ

れぞれのケル、識もなく裁判にも慣れてくる。そのためには参加めるのは、あまりにも荷が重過ぎると感じた。参らでも裁判員制度ができ加者は有罪、無罪、量刑、執行猶予など意見を求め述べていた。

この制度が日本で根付くには裁判員制度の啓発が大切だと思った。

また選挙人名簿から無罪か無罪かの判断ができワークシoppにかか

(盛岡市 主婦 56歳)

税・社会保障分科会に参加

報告 三田村 和子

テーマ 負担は増え、給付は減らされているが、国はどこまで補償すべきなの？

～ナショナル・ミニマムと社会保障負担

出席者 83名（実行委員15名含む）参加団体 42団体

*午前の部

学習講演 国学院大学経済学部教授 小越洋之助

- ① 労働者・国民の現状—現在の生活難と将来不安
 - ② 労働者の権利の風化による「ニッポン労働破壊」
 - ③ 日本の所得再配分の歪みの拡大
 - ④ ナショナル・ミニマム実現とその軸となる全国一律最賃金制がなぜ必要か
- 以上4項目にわたる問題を学習

*午後の部 5つの報告

- ① 全国商工団体連合会婦人部協議会事務局長の牧野さんから「全国業者婦人の実態調査」から読み取れる赤字好続きで国保料が払えない実態
- ② はるな生協高崎中央病院のソーシャルワーカー富岡さんから、医療費を払えないことの不安から初期治療が遅れる事例や入院拒否する患者がふえていることの報告
- ③ 日本女子大学社会福祉学科黒岩さんからは、東京で行われた路上生活者の実態調査を紹介しながら、地域から排除されがちな立場の人も含めて地域福祉を考える視点の必要性を報告
- ④ 全厚生労働組合委員長の杉下さんからは、今行われようとしている年金制度の「改悪」を止める為には国民の声の高まりが必要との報告
- ⑤ 主婦連参与の和田さんからは、それを裏付ける形で政府税制調査会で社会保障財源としての消費税引き上げが多数意見として答申に取り上げられた経緯などの報告

平場からの発言は時間不足だったが、その中で、消費税導入時の反対運動に比べ、世論が盛り上がりすぎたままに制度変更が行われそうな今の状況に戸惑いがあったが、この分科会に参加して、仲間と一緒に運動することの大切さを感じたといった意見があり、参加者一同賛同の拍手で終了した

感想

自分や子どもの年金が今後どうなっていくのか不安だったのでこの分科会を選んだが、午前の部の小越教授の話はまず、サブタイトルのナショナルミニマムという言葉が分からず著書を購入。ナショナルミニマムとは「国民生活の最低限度を国が制度として保証するしくみとあった。内容もグローバルな視野での話で、理解するにはこの本をよく読んで見ないと分からない。

午後の発表は、それぞれの現場での切実な話でよく分かった。この分科会で出された問題は、今後の国会審議の中でどのように決まっていくのか、私たち国民もその動きにアンテナを高くし「改悪」に歯止めをかけるよう運動していかなければならないと痛切に感じてきた本大会である。

スローライフ・スローフードセミナー
グリーン・ツーリズムのつどい

日 時 平成16年2月20日（金）10：30～16：00

場 所 盛岡グランドホテル

基調講演

スローライフを基調とした

いわてのグリーン・ツーリズムへの期待

講師（株）日本レストランエンタープライズ

代表取締役社長 荻野 洋 氏

今、世界で一番注目されているのは日本食である

1・栄養のバランス

2・カロリーのとり方

3・新鮮さ

同じ物でも堆肥したものは＝水に沈む、切れる若者が多いが、ストレス、環境の変化が原因ではなく、亜鉛、カルシウム、銅の欠如、噛むことも必要である。

土地の風土に培われた食物の必要性を考えよう。

油の消費を20年前と比較すると、3.2倍

肉の消費量3.7倍と高くなり洋食化している

これは日本民族の危機である。日本の食糧自給率は、外国に80パーセントたよっている。日本の穀物自給率は27パーセント。生産者は高齢化でどんどん低下していく。農業の危機、農家の危機、消費者から農事改革アプローチしなければならない。例えばトレーサビリティ、オーガニック、曲がったきゅうり、形の悪い玉ねぎ等を使うと健康的になる。味も良い、活性酸素も多い、値段も安い、こういうものを食べたほうが良い。

正直な小規模農業を消費者が支え、農村を守り、地域の地場産を大切に食文化を守り、自然を守り、地域の活性化を図ることが大事です。

スローライフ対談

対談者 増田 知事

辻 信一 氏 ナマケモノ倶楽部主宰 明治学院大学国際学部教授

河野 和義 氏（株）八木沢商店代表取締役「食の地元学」の提唱者

スローに生きることで大切なものが見えてくる。スピード、効率、便利といった価値観が優先する時代、私たちは、大切なものを見失いつつあります。人類の生きるスピードは地球の生きるスピードを追い越してしまい、私たちが出す二酸化炭素の排出量がそれを同化排出してくれる自然環境の処理能力を上回った結果「地球温暖化」の危機が生じています。現状に強い危機感を持ち、スローという共感のキーワードのもと、様々な分野で模索する実践者とともに提言をしていこう。

県では2004度から年間を通じて食育に取り組んでもらうため、食材産地情報も提供、農産物を首都圏に「出前食育」の取り組みを発信した。

杉 山

岩手の食材 首都圏の給食に

出前食育

県04年度から

県は二〇〇四年度から二年間、本県の農産物を首都圏の特定の小学校に給食の食材として供給し、「食」の大切さを学ぶ食育に取り組んでもらう事業を実施する。近隣に産地が少ないため食育の推進が難しい学校の要請に応える一方、本県の農産物をアピールするのが目的。「いわて食材給食週間」を設定して生産者を派遣し交流も深める。県によると、生産県による消費県での「出前食育」の取り組みは全国でも例がないという。

対象となる小学校は、食育に関心の高い首都圏の民間非営利団体(NPO)を介して選定する。千五百人規模の小学校一校を想定している。小学校には、夏休み前とコメなどの収穫期の年二回程度、「いわて食材給食週間」を設定してもらい、県産の食材を供給。学校側にはメニューづくりを依頼する。

生産者触れ合い「国産国消」推進

地域の特産品を伝承者として県が認定する「食の匠」や生産者らで構成する「食育パートナー」を、いわて食材給食週間の特定日に派遣。出前食育授業などで、児童・父母と交流する。

年間を通じて食育に取り組んでもらうため、ホームページによるリアルタイムの食材産地情報も提供。〇四年度は三百九十万円を予算化、県側が食材費以外の経費を負担する計画だ。

〇五年度は食材供給を継続するほか、小学校でのポット稲の栽培や本県での食材産地探検ツアーを予定。将来的には対象学校を増やすことも検討している。既に都内にある三百人と五百人規模の公立小学校二校から手が挙がっているという。

本県の食料自給率は一〇・一%だが、東京都はわずか一%。県産の農産物を供給して「顔の見える関係」を築くことで、本県で進めている安全・安心の取り組みなど、いわてブランドに対する首都圏住民の知名度アップを図りたい考えだ。

県内では、消費拡大もかねて秋サケ給食を毎年十一月に県内全小学校で実施したり、各市町村が学校給食に地元産の食材を使う「地産地消運動」を推進するなど、食育が根付いている。

県農林水産部の佐々木和博流通課長は「大消費地の食育に寄与し、岩手の食材の良さも認知されたい。『国産国消』の推進にも一石を投じるはず」としている。



平成 15 年度活動報告 (2003)

4 月

9 日 (水)・例会 問題研究会室

30 日 (水)・消団連総会 教育会館

5 月

14 日 (水)・例会 問題研究会室

6 月

11 日 (水)・例会 問題研究会室

17 日 (火)・消費者まつり実行委員会 プラザおでって

24 日 (火)・消団連幹事会、梁川ダムをめぐる学習会 教育会館

25 日 (水)・農産物に関する消費者団体との懇談会 食料事務所

7 月

2 日 (水)・消費者友の会 30 周年記念式典 東日本ホテル

8 日 (火)・遺伝子組み替え食品知らない県民の集い 水産会館

9 日 (水)・例会 問題研究会室

15 日 (火)・消団連幹事会、岩手県消費者大会について 教育会館

16 日 (水)・学習会 (ゴミの分別について) 問題研究会室

17 日 (木)・消費者まつり実行委員会 プラザおでって

25 日 (金)・梁川ダムと盛岡市の水道問題を考えるフォーラム 水産会館

8 月

1 日 (金)・水の日行動 中三前で手作り石鹼配布

6 日 (水)・例会 問題研究会室

7 日 (木)・消団連幹事会 教育会館

8 日 (金)～9 日 (土)・消費者まつり作業 問題研究会室

20 日 (水)・河川の取水

21 日 (木) 27 日 (水) 28 日 (木)・問題研究会室

9 月

3 日 (水)・例会 問題研究会室

5 日 (金)～7 日 (日)・消費者まつり プラザおでって

9 日 (火)・岩手県消費者大会打ち合わせ 教育会館

10 日 (水)・消費者まつり反省 問題研究会室

25 日 (木)・北上製紙視察見学打ち合わせ 問題研究会室

10月

- 1日(水)・消団連幹事会 教育会館
- 4日(土)・もりおか環境ネットワーク会議 プラザおでって
- 8日(水)・例会 問題研究会室
- 16日(水)・北上製紙・みぞっこ見学会 一関市、大迫町
- 23日(木)・消団連幹事会 教育会館
 - ・消費者まつり反省 プラザおでって
- 28日(火)・岩手県消費者大会資料作成 問題研究会室
 - ・古里認証食品コンクール 工業技術センター
- 31日(金)・岩手県消費者大会 盛岡市総合福祉センター

11月

- 17日(月)～18日{火}・第42回全国消費者大会 東京青少年センター
- 21日(金)・盛岡市女性団体懇談会 プラザおでって
- 27日(木)・例会 岩手県環境保健センター見学
- 28日(金)・遺伝子組み替え講演会 教育会館

12月

- 10日(水)・例会 問題研究会室
- 18日(木)・消団連幹事会 教育会館

平成16年1月

- 14日(水)・例会 問題研究会室
- 19日(月)・森林と環境シンポジウム グランドホテル
- 21日(水)・環境パートナーシップコンクールへの原稿検討 問題研究会室
- 26日(月)・公正取引委員会との話し合い 県民生活センター
- 27日(火)・消団連幹事会 教育会館

2月

- 3日(火)・食の安全・安心シンポジウム 県民会館
- 5日(木)・地産地消の集い 県民会館
- 17日(火)・環境リスクコミュニケーション プラザおでって
- 18日(水)・例会 問題研究会室
- 20日(金)・スローライフ・スローフードセミナー グランドホテル
- 25日(水)・盛岡市消費者問題懇談会 プラザおでって

3月

2日(火)・消費税学習会 サンビル

10日(水)・例会 問題研究会室

23日(火)・消団連幹事会 教育会館

24日(水)・15年度まとめ 問題研究会室

◎ 各種モニター・役員等

- ・岩手県総合計画審議委員会 佐藤 まゆみ
- ・岩手県環境アドバイザー 佐藤 まゆみ
- ・岩手県県民生活センター運営懇談会委員 杉山 温子
- ・きれいな水といのちを守る連絡会会長 広野 カツ子

◎廃油石鹼作り実績

佐藤 30.4ℓ

杉山 20.5ℓ

三田村 9.9ℓ

松村 30.4ℓ

会員

- ・佐藤 まゆみ ・熊谷 佳枝
- ・杉山 温子 ・葛 和子
- ・伊藤 せつ ・長野 慶子
- ・下上 マツ子 ・三田村 和子
- ・松村 ウメ子 ・田高 アイ
- ・広野 カツ子 ・田上 みね子
- ・千葉 より子 ・吉田 伊保